# ServerView RAID Manager VMware vSphere ESXi 5

インストールガイド

アレイを構築して使用する場合、RAID 管理ツールの『ServerView RAID Manager』を使用します。 VMware vSphere ESXi 5.x(以後、ESXi 5 または ESXi と略します)サーバで ServerView RAID Manager を使用する際には、 以下の手順でインストールと設定をおこなってください。

# VMware ESX4 から ESXi 5 にアップグレードする場合

VMware ESX4 から ESXi 5 にアップグレードする場合、ServerView RAID Manager の再インストールが必要です。 ESXi 5 にアップグレードする前に ServerView RAID Manager をアンインストールし、アップグレード後に以下の手順に したがってインストールをおこなってください。

# 1 ServerView RAID Manager のインストールと設定

# 1.1 ServerView RAID Manager をインストールします。

ゲスト OS 、もしくは Windows または Linux のサーバを別途用意して、そこに ServerView RAID Manager <u>v5.3.13</u> <u>以上(最新版を推奨)</u>をインストールしてください。

※ OS の版数、パッチによってサポート対象となる ServerView RAID Manager の版数は異なります。詳細については、以下ダウンロードページで提供されている ServerView RAID Manager の詳細情報(readme.txt)の「3.動作環境 – 2) 監視対象」に記載の情報にて確認してください。

「FUJITSU Server PRIMERGY ダウンロード」 http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/downloads/ 「PRIMEQUEST > ダウンロード」 http://jp.fujitsu.com/platform/server/primequest/download/

ServerView RAID Manager のインストール方法は、「ServerView RAID Manager ユーザーズガイド」を参照してください。

注) 自ホストの名前解決ができるように設定してください。そのときにホスト名を 127.0.0.1 以外の外部と 通信ができる IP で解決できるように設定してください。 名前解決できない場合は ESXi サーバを監視できません。

# 1.2 ロックダウンモードを無効にします。

ESXiサーバのロックダウンモードを無効にします。

ESXi のトップ画面より F2 キーを押して"Customize System"画面を呼び出し、Configure Lockdown Mode が Disabled になっていることを確認します。



もし、Enabled になっている場合は、設定を Disabled に変更してください。



1.3 ESXi ハイパーバイザーのサーバ接続情報を追加します。

ServerView RAID Manager に ESXi ハイパーバイザーのサーバ接続情報を追加します。 ServerView RAID Manager が動作しているサーバで、以下の手順で amCLI コマンドを実行するか、または ServerView RAID Manager の GUI 画面から「ESXi サーバの追加」を行ってください。 ※ GUI 画面から「ESXi サーバの追加」をサポートしているのは ServerView RAID Manager V5.8.8 以降です。

● amCLI コマンドでサーバの接続情報の追加

amCLI コマンドは ServerView RAID Manager のコマンドラインツールであり、構文は Windows/Linux で共通です。以下に Windows(32bit)の場合の実行例を表示します。

> cd C:¥Program Files¥Fujitsu¥ServerView Suite¥RAID Manager¥bin				
> amCLI -e 21/0 add_server name= <servername address="" ip=""  =""> port=5989 username=<username></username></servername>				
password= <userpassword></userpassword>				

- ※ 環境によりシステムドライブ(C:)は異なる場合があります。
- ※ Windows(64bit)/Linux の場合は、実行パスを以下に読み替えてください。
   Windows(64bit) C:¥Program Files (x86)¥Fujitsu¥ServerView Suite¥RAID Manager¥bin Linux /usr/sbin

各種パラメータの説明

パラメータ	内容
amCLI	ServerView RAID Manager のコマンドラインツールです。
-e 21/0 add_server	ESXi サーバの接続情報を追加するためのオプションです。
name=	ESXi サーバ名またはIPアドレスを設定します。
port=	ESXi サーバの CIMOM に https 接続するためのポートを指定します。
username=	ESXi サーバの CIMOM にアクセスするためのユーザー名を指定します。
password=	ユーザー名に対応するパスワードを指定します。
	※設定したパスワードは暗号化されて保存されます。

# ● GUI 画面からサーバの接続情報の追加

ストレージデバイスツリーの最上位ノードを右クリックし、「ESXi サーバの追加」を選択して接続パラメータを入力して下さい。

ServerView				FUĴ	์้ารบ
RAID Manager				ユーザ名: g02\kosedab ログア	ウト
ファイル 編集 言語 ヘルプ					
◇ ◇ 編集モード ▼					
		<ul> <li>全段 \設定 \</li> <li>マンステム</li> <li>名称</li> <li>FODN</li> <li>IP7 ドレス</li> <li>IP6 アドレス</li> <li>オペレーティングシステム──</li> <li>ペンダ</li> <li>プロダクト</li> </ul>		G02PLXINNOW29107 g02pbxnnow29107.g02.fujitsu.local 192.168.56.1 192.168.26.1 192.168.44.1 10.0.255.107 10.172.180.55 fe80:0:0:0.310cbb4d.413:a0e6 fe80:0:0:0.310cbb4d.413:a0e6 fe80:0:0:0.310cbb4d.6359.3ee8 fe80:0:0:0.3143.173.166.60a1 fe80:0:0:0:181.756:b999.5897 Microsoft Corporation Windows 8.1	
	H	反数		6.3	
	E	Cディション		Enterprise	
		ニルド 事徴 プロセッサ/アー	ーキテクチャ	9000 Terminal Services in Remote Admin Mode, 64 Bit x86-64	
Severity Date	Source	ID			
✓ Informational 2017/08/01 11:54:02	G02PLXNNOW29107	10172	User g02\k	osedab (amRUI) logged out	-
Informational 2017/08/01 11:53:24 ( 	SUZPEXININOW29107	101/1	User g02\k	osedab (amkui) logged in	
					•



### 1.4 ServerView RAID Manager サービスを再起動します。

```
ServerView RAID Manager V5.7.10 以前の場合はサービスの再起動が必要です。
事前に CIM サービスが起動していることを確認してください。
次の手順でサービスを再起動してください。
Windows の場合:
「コンピュータの管理」→「サービス」→「ServerView RAID Manager」を選択してサービスを再起動します。
```

Linux の場合: /etc/rc.d/init.d/aurad restart を実行します。

# 1.5 インストールと設定は完了です。

正しく登録できた場合、ServerView RAID Managerの画面左のツリーに"[ESXi サーバの IP] コントローラ名"の形式で表示されます。

< 画面例 >

S ServerView	
RAID Manager	
ファイル 編集 言語 ヘルプ	
	▶ ESXiホストのIPを付加して表示
LSI 1064SASIME-2550 (0)     LSI MegaRAID S/S 0800EM2 (1)     CONSTRUCTION OF SASIME - 2550 (0)     CONSTRUCTION OF SASIME - 2550 (0)     LSI MegaRAID S/S 080EM2 (1)     CONSTRUCTION OF SASIME - 2550 (0)     CONSTRUCTION OF SASIME - 2550 (0)	全般 \ 設定 \ システム 名称 IPアドレス FQDN

表示されない場合は「2 ESXi サーバと通信できているか確認する場合」にて、ESXi サーバと正しく接続できているかご確認ください。

### 2 ESXi サーバと通信できているか確認する場合

設定した ESXi サーバと ServerView RAID Manager が正常に通信できているか確認する場合は、amCLI -e 21/0 verify\_server コマンドを使用します。



実行結果が「No error」の場合は正常です。

それ以外の応答があった場合は、ESXi サーバと正常に通信できていないことが考えられますので、それぞれのサ ーバの各種設定(ファイアーウォールの設定、名前解決の設定、ホスト名およびIPアドレスの設定、パスワード の設定、等)をご確認ください。

# 3 設定した ESXi サーバの一覧を参照する場合

設定した ESXi サーバの一覧を参照する場合は、amCLI -e 21/0 show\_server\_list コマンドを使用します。

#### > amCLI -e 21/0 show\_server\_list

このコマンドは、amCLI -e 21/0 add\_server で追加した全ての ESXi サーバを接続の可否・設定ミス等に関係なく一覧で 表示します。

#### 4 設定した ESXi サーバ接続情報を変更する場合

設定した ESXi サーバ接続情報を変更する場合は、amCLI -e 21/0 modify\_server コマンドを使用します。例 えば、ポート番号を 5988 に変更する場合は、次のコマンドを実行します。

> amCLI -e 21/0 modify\_server name=<<u>ServerName</u> | <u>IP</u> Address> port=5988 \*登録時と同じ形式で指定してください。 ServerView RAID Manager5.7.10 以前の場合、RAID Manager サービスの再起動を実施してください。

### 5 設定した ESXi サーバ接続情報を削除する場合

設定した ESXi サーバ接続情報を削除する場合は、amCLI -e 21/0 delete\_server コマンドを使用します。

> amCLI -e 21/0 delete\_server name=<<u>ServerName | IP Address</u>> \*登録時と同じ形式で指定してください。 ServerView RAID Manager 5.7.10 以前の場合、RAID Manager サービスの再起動を実施してください。

### ■ 注意事項

#### 1. ESXi 5 の Fujitsu 版以外を使用している場合は RAID 監視できません。

ESXi5には、Fujitsu版の他にオリジナル版や他社版が存在します。

Fujitsu 版以外を使用した場合、RAID 監視するための必要なコンテンツが含まれていないため RAID 監視できません。

ServerView RAID Manager のインストールは成功しますが、ServerView RAID Manager(GUI)を起動したときにコントローラやHDD 等が画面に表示されません。

RAID 監視するためには、必ず Fujitsu 版をご使用ください。

 ServerView RAID Manager サービスの起動前に、CIM サービスが起動していることを確認してください。
 ServerView RAID Manager サービスを起動する場合は、必ず ESXi サーバ上の CIM サービスが起動していること を確認してください。
 停止している場合は、事前に CIM サービスを起動してください。
 VMware ESXi サーバの RAID 構成は、ServerView RAID Manager のサービス起動時に CIMOM を経由して取得しま す。このため、CIM サービス停止中に ServerView RAID Manager のサービスを起動すると、RAID 構成を認識する ことができません。

もし RAID 構成が表示されない場合は、CIM サービスを再起動しサービスが起動したことを確認後、あらためて ServerView RAID Manager サービスの再起動を実施してください。

#### 3. 仮想デバイスの監視は不要です。

ゲスト OS(Windows のみ)に ServerView RAID Manager をインストールした場合、画面左のツリーに仮想デバイスが表示されます。仮想デバイスは監視不要ですので該当する画面の情報やイベントは無視してください。

V5.6.4 以降

WIN-7HNKG2A3NA5	全般	
VMware Virtual Serial Attached	し仮想テバイス	
🖻 🕂 SAS Backplane	1979	
VMware Virtual disk (0)	名称	VMware Virtual Serial Attached SCSI (SAS) controller (0)
Description DAID Manager	ID	0

V5.5.12 まで

	全般、設定、	
📮 📲 [xx.xx.xx.xx)] LSI BX620 IME SAS	-2-7 = 1	
🖨 🕂 🔣 SAS Backplane		
SEAGATE ST973452SS (0)	名称	
TOSHIBA MBF2147RC (1)	IPアドレス	
LogicalDrive 0 (0)	IP6 アドレス	
● 📖 LSI (0) 仮想デバイス	FQDN	WIN-7HNKG2A3NA5.psd.cs.fujitsu.co.jp
🖻	オペレーティングシステム ――	
	ベンダ	Microsoft Corporation
		Windows Cowar 2000 P2
	П 7H/3/21	

#### 4. ESXi サーバを多数登録している場合はコントローラや HDD が表示されるまで時間がかかります。

ServerView RAID Manager に ESXi サーバを多数(数十台以上)登録すると、サービス起動後の ServerView RAID Manager の初期化に時間がかかる(数時間以上)場合があり、ログインしてもすぐにコントローラや HDD が表示 されません。

したがいまして、サービス起動後は<u>充分時間をおいてからログイン</u>するか、または <u>ESXi サーバの台数を分割</u> して複数の ServerView RAID Manager にて監視することを推奨します。

#### 5. ESXi ホストのパスワードにメタ文字は使用できません。

ESXi ホストのパスワードにメタ文字が含まれている場合、ESXi サーバを ServerView RAID Manager に正しく登録できません。 ESXi ホストのパスワードにメタ文字を使用しないでください。

#### 6. ESXi サーバの vmk0 インタフェースの割当てについて。

ESXi では、vmk0 と呼ばれる最初のカーネルインタフェースが、物理 MAC アドレスが割り当てられている唯一 のインタフェースです。このインタフェースの IP アドレスのみを物理 LAN ポートに直接割り当てることがで きます。vmk0 インタフェースを非活性化すると、マネジメントブレードに構成された MAC アドレスの1つに 割り当てることができる IP アドレスがなくなるため、ブレードサーバの監視に問題が発生します。ServerView Operations Manager のサーバリストサービスによって、ESXi システムが発見されません。